

令和6年5月



5月5日は端午の節句ですね。

日本では立夏を迎えるこの時期に、古くから厄除けや健康祈願が行われてきました。

季節の変わり目で体調を崩す人が昔から多かったから、だそうです。そこで、鯉のぼりなど様々な飾りをして健康祈願をしてきました。施設でも中庭に大きな鯉のぼりをあげ、風の中で揺れて空に舞う様子を利用者様、職員も2階から鑑賞しました。その他の行事として篠笛のボランティアの方がこられ、童謡の曲などを演奏してもらいました。そして、5月は母の日があり、感謝の気持ちを伝えました♪カラオケクラブでは職員と一緒にお母さんを思いながら歌いました。職員手作りのカーネーションの花をお渡しすると、笑顔が広がりました！

